

# Maquet Moduevo スクリーンホルダー

## 手術中のビジョンを強化

ハイブリッド手術室では、高度な画像技術により、人体内部をより詳細に高い解像度で表示することが重要となります。低侵襲手術においては、手術全体を通じて正確なガイダンスとナビゲーションを提供し、精度を高め、手と視覚の協調性を向上させることにより、手術をスピードアップします。

Maquet Moduevo スクリーンホルダーには、このような状況に対応するための柔軟な構成が備えられています。最大66"までの大型スクリーンと32"までのマルチスクリーンに対応し、X線や内視鏡画像などのフルHDまたは4K情報、バイタルサイン、患者ファイルなどを表示できます。



### 強化された安全性と作業条件

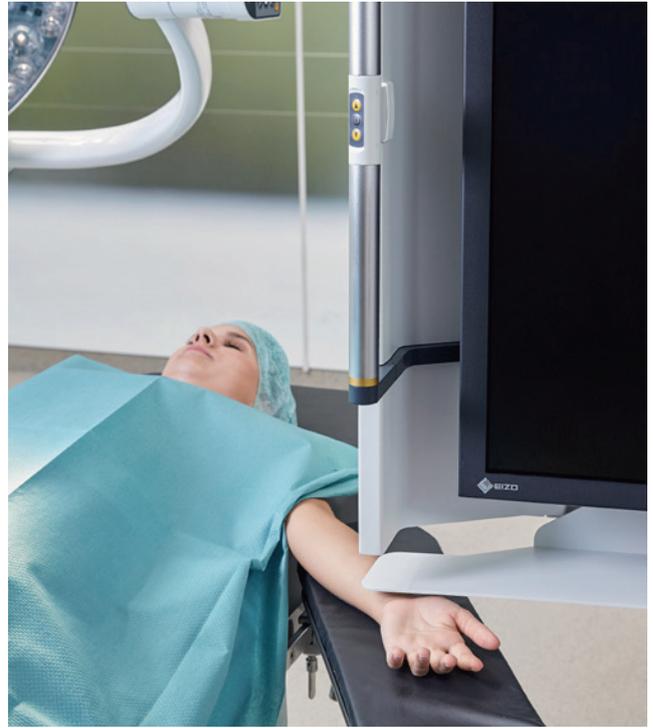
- **安全システム**：安全バー（垂直方向）と安全スイング（水平方向）衝突防止システムは、患者の安全性を高め、手術の円滑な進行を確保する画期的技術です。
- **洗浄性の向上**：密閉デザインと完全統合型ケーブル配線。
- **セキュリティ**：リアパネルに32"までのバックアップスクリーンを設置可能。
- **環境照明**：リアパネルや、従来型または Maquet Variop 手術室の壁面でキーパッドを使用でき、スタッフの利便性が向上します。
- **手術エリアを完全にカバー**：スクリーンホルダーは、術者のニーズに応じて、取付構造を中心に直径5m以内で任意の位置に設定できます。

### 容易な保守とアップグレード

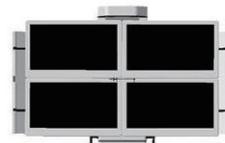
- **簡単に取り外せるホルダーリアパネル**：モニターの裏側で信号接続をすばやくチェックできます。電源はスクリーンの裏にあり、簡単に交換できます。
- **エルゴノミックポジショニングシステム (EPoS)**：ニーズの変化に応じて、コンポーネントやアクセサリ、バックアップスクリーンも追加と取り外しが可能です。



EPoSにより、バックアップスクリーンとしてのデュアルフラットスクリーンホルダーなど、さまざまなアクセサリを取り付けることができます。



安全バー（垂直方向の衝突防止システム）は、手術台の上昇時に患者に衝突するリスクを軽減します。



モデル	Sバージョン	Mバージョン	Lバージョン
ENERGYレンジ (機械的ビームと電動ビーム)	●	●	●
SPRINGレンジ (機械的ビームとスプリングビーム)	●	●	●
スクリーンの互換性	60"までのスクリーン1台 27"までのスクリーン4台	66"までのスクリーン1台 32"までのスクリーン4台	24"までのスクリーン6台

# GETINGE ✱

## ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社

サージカルワークフローズ事業部  
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23F  
TEL: 03-5463-8313 FAX: 03-5463-6856  
第一種医療機器製造販売許可番号: 13B1X00176

[www.getinge.com/jp](http://www.getinge.com/jp)

Getingeは、すべての人と地域社会が最善のケアを受け得ることを願い、病院やライフサイエンス関連施設に、臨床結果の向上と最適なワークフローの実現を進める製品・ソリューションを提供しています。その領域は、集中治療、心臓血管手術、手術室、滅菌再生処理、ライフサイエンスといった多様な領域にわたります。Getingeは、世界で10,000人以上の従業員を擁し、製品・ソリューションは135か国以上の国で使用されています。

MSWCD-28-01  
Maquet Moduevo Screen Holder  
2020.02.PDF.P (Original 10/19)  
※仕様は予告なく変更することがあります